

# 冬の過ごし方

平成28年初春、あけましておめでとうございます。

今年は、あまり大雪にならず穏やかな冬であって欲しいというのが多くの方の偽らざる気持ちでしょうが、お天道様はそんなに素直ではありません。

私は、元来鈍感なのか、無頓着なのか、あまり気候は気にしない性格です。

夏も、ことさら暑い暑いとは言わないし、寒けりゃ寒いで冬は寒いもんだと、雪が多け

れば自然は人様がコントロールできるものじゃない、騒いでもどうしようもないと、いつもへそ曲がりなことを言っています。

そんなことで、あまりクールビズだの、ウォームビズだの、服装まで人から指図されるのは性に合いません。

暑けりゃ脱げばよいし、寒けりゃ着ればよい、自分で判断して対応すればよいという自主独立主義(?)です。

いずれにしても、暑さも寒さも雨も雪も



お天道様のさじ加減、当然に社会全体としては災害に対する備えはしっかりしなければなりません。個人としては、いざという時に自らの身は自ら守るための本能的な感性を磨くため、気候にはあまり逆らわず、自然体で接することが肝要ではないかと思えます。